# ROTARY CLUB OF FUJIMI
# 富士見ロータリークラブ週報

第2008回　例会28年6月23日（木）
**【最終夫人同伴夜間例会】 於：東武ホテル**

NO1995
2016－7－1発行

2015～2016年度

**国際ロータリー会長K. R. “ラビ”ラビンドラン**
**RI会長テーマ“世界へのプレゼントになろう”**

**第2570地区　ガバナー高柳育行**
**地区テーマ“ロータリーの心を実践しよう”**

【会　長】竹内英明
【副会長】斉藤重治
【幹　事】羽石　隆
【ＳＡＡ】深谷雅良

【点　鐘】　直前会長　栗原　平会員
【斉　唱】　ロータリーソング「奉仕の理想」
【ゲスト】　ゴーインィさん・ジャッキーさん
　　チンィハンさん・鄭　迎花さん
　　ィドンジュンさん

**【会長の時間】幹事　羽石　隆会員（代読）**

**今年度活動テーマ**
**「リスタート」**

皆さんこんにちは。

まず、残念な報告をしなくてはなりません。先週の理事会におきまして、坂間会員の退会届につきましてこれを受理することを決めさせて頂きました。私も出来るだけ慰留の説得をしましたが、力及ばずこのような結果になり申し訳ございませんでした。さて、多くの会員、そして多くの奥様をお迎えしていよいよ最終例会を迎える時期になりました。そこに会長である竹内が欠席してしまい大変申し訳ありません。事情が事情だけに出席できない事は本当に慚愧に堪えません。しかし、この一年間に渡り、頼り無く、不甲斐ない私を会長として支えて頂き、どうにか最終例会を迎えられたことはこれも一重に皆様、全会員のご理解、ご協力の賜物と感謝申し上げます。本年度はテーマを「リスタート」として行ってまいりました。昨年度は富士見ロータリー創立４０周年、富士見ＲＣ初めてのガバナー選出と大きな事業がありました。その次の年として４５周年、５０周年に向けて奉仕活動の新たな方向性を打ち出せたら良いと思い活動してまいりました。その活動の中で失敗することがあっても良しとする気持ちもありました。実際失敗と思えることもありましたが、この失敗の経験を生かして次の活動の参考に出来たら良いと考えていたからです。又、我が富士見クラブも創立４１年となると、会員の年齢構成もだいぶ開いてきている状況にあります。そこで私の出来る事として、世代間格差間の交流が出来たらと思いました。

最近富士見ＲＣでも増えてきました２世のロータリアンとして、昔の活動について紹介して、新会員に知って頂くなどの活動もしてきました、このように私が出来ることを会長として自分なりでしたが、精一杯行ってきたつもりです。本当にやりがいのある充実の一年間でした。会長経験者の会員にはお分かりと思いますが、一年間会長としてやっていく中で、皆さん最終例会ではこんなことを話しようとか、こんな気持ちを伝えようと思うと思います。私も色々と想像していました。懇親会で歌う歌も決めていました。しかし、まさかこうなるとは思いませんでした。私らしいとも思えますが、本当に残念でなりません。ただし先に行っておきますがこれを例会の卓話には入れないでください。最終例会で話すから良いので普通の例会での卓話では難しいのでご了承ください。ただ、毎年記念になるように様々な趣向を凝らした最終例会をその年の会長、幹事、親睦委員長は企画しますが、今日の最終例会は会長欠席とこれまでに無い記憶に残る例会になることでしょう。本来なら、皆さん一人一人にお酌して感謝を申し上げなくてはならないところですが、本当に一年間お世話になりありがとうございました。理事を務めて頂いた各委員長を初め、各委員会の皆さんありがとうございました。それにもまして感謝申し上げたいのが幹事を引き受けて頂きました羽石幹事です。羽石幹事は年も下の私を会長として支えて頂き、何かと相談に乗って頂き、的確に私を導いて下さいました羽石幹事としては本当はやりにくかったとは思いますが本当にありがとうございました。次年度は柳田、斉藤年度が始まります。次年度の柳田会長、斉藤幹事は富士見ＲＣを盛り上げようと頑張ると思いますが、先日の例会で坂本パストガバナーが言っていた通り、各ロータリアンがロータリーを好きになり、そのロータリーを心から楽しめるように一人一人が努力することが大切と思います。皆さんでロータリーを楽しみましょう。私も次年度から一人のロータリアンとして楽しんでいきたいと思います。最後に今日出席された皆さんにお願いです。本日はこれからの例会、懇親会を十分に楽しんでください。よろしくお願いします。一年間お世話になりました

富士見ロータリークラブ
第４１代　会長　竹内英明

**【出席・ニコニコ報告】吉原孝好会員**

本日出席　１００％。
全会員　　会長、幹事一年間ご苦労様でした
羽石会員　一年間お世話になりました。
隈川会員　金婚祝、有り難うございました。

**合計￥46000**

**【点鐘】直前会長　栗原　平会員**
**【懇親会】　　司会　親睦委員長　尾崎孝好会員**

会長挨拶　副会長
　　斉藤重治会員
乾杯　坂本元彦ＰＧ
贈呈 バッチ引継式

金婚祝　隈川ご夫妻

アトラクション
　　るるさん

中締め　横田栄作会員

大締め　松本仙太郎会員
手に手つないで
　　ソングリーダー
　　羽石幹事

閉会　羽石　隆幹事

**第2007回例会　28年　6月17日（金）**
**【卓話：横田栄作会員】**

【会　長】竹内英明　　【副会長】　斉藤重治
【幹　事】羽石　隆　　【副ＳＡＡ】萩原喜八郎

【点　鐘】　会長　竹内英明会員
【斉　唱】　ロータリーソング「奉仕の理想」

**【会長の時間】　会長　竹内英明会員**

**今年度活動テーマ**
**「リスタート」**

本日はここの例会場で例会をする最後になります。退任のご挨拶は次回の最終例会にさせて頂きますが、この例会場の本年度の一つのトピックスとして挙げられるものとして、モニター利用が容易になった事だと思います。長根ＩＴ委員長には小さいモニター設置や毎回パソコン操作と本当にお世話になりましてありがとうございました。これから卓話などにＵＳＢ一つでお越しになる卓話者が多くなることは間違いはないと思います。本日は創立当初の話を横田栄作会員にして頂きます。横田会員よろしくお願いします。それに伴いまして席順を入会若い順としてあります。この席順についても、横田栄作会員は本当にユニークな発想を実践するパワーの持ち主です。以前親睦委員長をされた時には月に１回は必ず親睦企画を実践していました。その中で特にユニークだなと思ったものは映画鑑賞でありました。それはイオンの４階の映画館に何日の何時に集合で集まれる会員のみ来てください、しかも実費は個人負担と言った本当にユニークなやり方で皆さんを楽しませていただいた事もありました。本日はよろしくお願いします。それで2000回例会で紹介し残した創立25周年記念誌についてスライドをします。

**【幹事報告】幹事　羽石　隆会員**

1)次の書類を回覧します
1. 決定規定審議会報告書
2. 財団ニュース6月号
　　奨学生　趙さんイギリス留学（２015-16年度）
　　候補生　ジョン　セフェグベ　ハーモニィさんと
　　佐々木美穂さん(2016～１7年度)
3. ハイライトよねやま１９５号
3)本日、19回目の理事会を開催

**【贈呈】会長　竹内英明会員**

書き損じハガキ収益金から商工会スポーツ基金に助成金として贈呈、致します。

## 【委員長報告】

**○社会奉仕委員会→委員長　奥田功次会員**

書き損じハガキ換金額は３１５６２０円でした。本日、町会長連合会に事業協力金として渡してきました。又、スポーツ基金として商工会にお渡しします。

**○親睦委員会→委員長　尾崎孝好会員**

６／２３、６時点鐘、東武ホテルで最終移動例会です。多くの方にご参加頂いております。よろしくお願い致します。

## 【出席報告】委員長　江澤康夫会員

| | | 正会員数 | 免除会員 | 出席率 | ﾒｲｸｱｯﾌﾟ | 修正出席率 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ６月１７日 | 会員数 | ４８名 | １３名 | － | － | ― |
| | 出席数 | ２８名 | １０名 | ８２．６％ | 名 | ％ |

## 【ニコニコＢＯＸ】委員長　江澤康夫会員

横田栄作会員

本日は卓話の当番です。よろしくお願い致します。

萩原喜八郎会員

元ピクニックビルの跡地を埼玉りそな銀行が借りる事となり6／15日埼玉りそな銀行による地鎮祭が行われました。ご心配頂き有り難うございました。

隈川、斉藤（重）、横田（正）、阿部、浅見、荒城会員
江澤、奥田、小椋、尾崎、尾崎（孝）、斉藤（正）会員
坂本、島田、下山、竹内、長根、萩原、羽石、柳田会員
山口、山城、横田，吉原会員

横田栄作会員、卓話ご苦労様です。

小椋博之会員　／　吉野欽三会員

結婚祝、有難う。　遅刻しました。

横田正志、江澤康夫会員

早退致します。　**本日合計￥31000**

## 【卓　話】　横田栄作会員

### 『富士見ＲＣの生い立ち』について

創立当時の経緯については、去る4月22の当クラブ2000回記念の懇親会の席で竹内会長から富士見ＲＣの設立からチャーターナイト迄をモニターを交えて説明がございましたので本日は1905年アメリカシカゴでポールハリスによってロータリーが誕生した頃からと富士見ＲＣの誕生の頃の内容についてお話しさせて頂きます。皆さん毎月「ロータリーの友」を戴いておりますが横書き部分の6頁にロータリーとはと言うタイトルで「ロータリーとその成長」「日本のロータリー」「ロータリーの目的」「四つのテスト」という項目で毎月号殆ど同じ文面で何年も載っております。これを読んで頂ければ概略は解ると思いますので時には読んで頂きたいと思います。1905年頃のシカゴの街は「悪徳と腐敗の街」として惨胆たる状況でしたがそれを憂えた青年弁護士ポールハリスが友人3人と語らってお互いに信頼の出来る公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような

仲間を増やしたいという趣旨で会合を重ね、集会を各自の事務所を持ち廻りで順番に開催した事からロータリーの名が付けられたとの事です。ここでポールハリスの3人の友人の名前は鉱山技師・ガスターバス、ローァ、仕立屋ハイラム、ショーレ、石炭商・シルベスター、シール以上3名と弁護士ポールハリスの４名で1905年2月23日にシカゴにてＲＣが誕生致しました。その後、ＲＣは「アメリカ各地に広がりをみせた後、1910年には国境を越えてカナダに、1911年には大西洋を渡って、イギリスのロンドン及びマンチェスターにと拡大されて行きます。日本に於ける最初のＲＣは1920年（大正9年）10月20日米山梅吉氏によって東京ＲＣが創立されます。初代会長　米山梅吉氏は三井銀行の重役で1918年に財政調査団の一員としてテキサス州ダラスに赴きます。そこで三井物産の福島喜三次氏と知り合います。福島氏は1905年に渡米し1915年にダラスＲＣに入会しておりました。そこで福島氏からロータリーについてその素晴らしさを知り、感動を受けて帰国します。間もなく福島氏も帰国し両氏が協力した中で東京クラブが誕生します。初代会長米山梅吉氏は日本ＲＣの創創始者であります。又、福島喜三次氏は1915年にダラスＲＣに入会しておりましたので日本人としては最初のロータリアンであります。東京で誕生したＲＣはその後、Ｔ11年11月に大阪ＲＣが２番目のクラブとして設立され続いて神戸、名古屋、京都と大正年代に5クラブが誕生します。昭和に入り横浜ＲＣがＳ2年6月1日に設立。東京ＲＣが出来てから７年後となります。尚この間に関東大震災（Ｔ12年9月1日）が発生し東京、横浜が壊滅的な被害を被っておりますこの災害は世界に報道され国際ロータリーからは2万5千ﾄﾞﾙが送られ諸外国のクラブからも義援金と救援物資が多数送られその額は8万9千ﾄﾞﾙに達したとのことです。その後の拡大は外国（台湾、朝鮮半島、満州国）等に移り日本ではＳ7年2月6日に広島ＲＣが７番目に誕生しております。その後は札幌、福岡、小樽岡山と年間3~4クラブが設立。この頃から日米関係が悪化し、戦争機運も高まり軍部の圧力等もありS15年9月に国際ロータリーを脱退する事になりました。東京ＲＣ設立からＲＩ脱退までの20年間に37クラブが設立されましたが関東１都6県では東京ＲＣと横浜ＲＣの2つのクラブのみで他の5県ではＲＣは皆無でした今では考えられませんが。関東平野も戦前は農業地帯であった事が伺い知れます。Ｓ20年8月15日に終戦ををを迎え、やゝ世の中も落ち着いてきたＳ24年3月29日に国際ＲＣに復帰します。最初のクラブは一宮（愛知）ＲＣがS24年11月7日に誕生。埼玉県で最初に設立クラブは川越ＲＣでＳ26年11月27日。全国で70番目で東京クラブが誕生してから31年目の設立です。その後県下ではＳ28年10月9日熊谷ＲＣ、その後、浦和ＲＣ、大宮ＲＣ、川口ＲＣが設立され、人口の増加と経済の発展と共にＳ35年頃よりクラブ数も増加の一途を辿る様になりました私達の親クラブである上福岡ＲＣはＳ44年6月18日に川越ＲＣをスポンサークラブとして誕生しました。テリトリーは上福岡町、富士見町、大井村、三芳村の２町２村で34名のメンバーでスタート。初代会長は大熊康信氏であります。当富士見町からは初代会長である竹内英雄氏がチャーターメンバーとして入会しておりますその後4名の方が入会し5名となっております。Ｓ47年1月17日に志木ＲＣが誕生し、富士見町も4月10日に市制が施行されクラブ設立の機運も高まってまいりました初代会長の竹内さんは大変先見性のある方でしたのでＲＣを作る前に市内の事業主及び専門職の皆さんに呼びかけて研修と親睦を目的とした「金曜会」を48年8月に設立しております。又、ロータリー設立後にチャーターナイトが行われる訳ですが万国旗入場の際、国旗を捧持する隊員が必要という事でボーイスカウトを設立しております。私も育成会の副会長を仰せつかり皆さんに大変ご協力を頂いた事を思い出しておる次第です。準備も進みスポンサークラブは上福岡ＲＣ、特別代表に鈴木輝治様、ガバナー渡辺道夫様のご指導の基に設立準備に入り会合も多く大変忙しい毎日でした。上福岡ＲＣに在籍していた５名がキーメンバーとして又、市内４行の金融機関の支店長さん達のご協力も頂き、準備も整い10月25日設立総会を迎えます。渡辺道夫ガバナー繁田正一ＰＧ始め多くのご来賓の出席を頂き盛大に挙行することが出来ました。例会も第2週目からは卓話が続きます「ロータリーの哲学」「ロータリーの組織と歴史」「クラブ運営について」「ロータリーの心」等、先輩クラブの方から卓話を戴いております。皆さんからは「手続要覧，定款、細則」を良く読み理解すること倫理、道徳、規律面についても講義ををを頂いております。特に人格を高める事の大事さを教えて頂いております。奉仕については川越クラブの廣沢輝雄ＰＧより伝教大師の聖句「一隅を照らす、これ即ち国の宝なり」という句をもって奉仕道を説かれております。又「積善の家に余慶あり」小さな親切も行う事が大事である。

これらは今でも心に残ります。又、初代会長の竹内英雄さんが当時申されてた中でロータリーの会員は皆同等であり上下の関係でなく横の繋がりである。と言われております。一般に会社や役所のように給料を支給されるところは上意下達、命令系統がハッキリしています。そうでなければこの競争社会では生き残れませんから。しかし会費を支払っている組織では役職によって運営されます。会員一人一人が役職を理解し協調心がなければ組織は成りたちませんから。ところで設立間もない頃会員は同等なので例会場に入ったら会員を呼ぶのも先生とか、支店長さんとかでなく、全員○○君と呼ぶ事にしました。しかし、これは何分世間離れしておりまして、即、元に戻したことがあります

以前「常識はロータリーの全てを解決する」という言葉を聞いた事がありますが又、初代会長にはマナーについても色々と教えを頂いております。履物ですが靴やスリッパ等は脱いだら必ず揃えて次の人が履きやすいようにしなさい。又、トイレは混んでる時でも我先にと行かず「どうぞ」お先にと一声掛けなさいと教えて頂いた事を覚えております。当時は富士見ＲＣも会員平均年令が44～45才でしたから諸先輩の方々も何かと気がついた点は教えて戴けたと思います。現代みたいに個人情報やプライバシー等無い時代でしたから

ところで「ロータリーの友」5月号に長野南ＲＣの藤本光世氏の「はきものをそろえる」私の凡事徹底という題目で記事が載っております。これは曹洞宗の教え、「脚下照顧」を「はきものをそろえる」というわかりやすい言葉で表しているとの事です。藤本さんは現在高校の校長先生ですが日頃から奉仕活動に励んでいる内容が載っております。まだ、お読みになっていない方は是非ご一読下さい。定刻を超過しまして申し訳ありません。以上で終わらせて頂きます。ご清聴有難うございました。

## 【点鐘】会長　竹内英明会員

例会日　毎週金曜日
時　間　12:30～13:30
事務所　〒354－0022
富士見市山室2－10－10　島田ビル201号
電　話　049－251－6596　FAX049－252－3848
例会場　島田ビル1F
Eメール　fujimi-rc@nifty.com

会報･IT委員会　週報担当：長根章浩会員
委員長：長根章浩　副委員長：小椋博之
委員：楠　邦治　松本伸一郎
吉原孝好　浅見隆広